

(工学部・工学研究科)
公益財団法人日揮・実吉奨学会
2025 年度外国人留学生奨学金

2025.5.27

1 応募資格

- 1) 2026 年 3 月まで学部・大学院正規課程に在籍する私費外国人留学生(在留資格「留学」)。
過去に留年したことのない者。支給期間中に卒業、修了、上位課程へ進学予定者は対象外。
- 2) 家族帯同ではない者。 3) 過去に本奨学金へ応募したことがない者。
- 4) 2025 年 4 月 2 日現在で満 40 歳以下の者。
- 5) 他の奨学金との併給可(国費、総長特別奨学金含む。ただし「次世代研究者挑戦的研究プログラム」「RISE」等は不可。)

Application forms are required to be filled in Japanese.

2 支給額・支給期間 年額 30 万円 2025 年 4 月から1年間

3 提出書類(全てデータで提出。1),8)EXCEL ファイル、3)JPEG/PNG、2),4)~7)、9)~11)PDF ファイル)

- 1) 奨学金申請書(所定様式、EXCEL ファイル)
- 2) 推薦書(兼 誓約書、PDF ファイル)
※奨学生誓約書欄に申請者が署名、上部の推薦書欄は記入不要
- 3) 写真(JPEG/PNG)
※奨学金申請書に貼付したものと同一写真データ(eng-mon@grp.tohoku.ac.jp に提出)
- 4) 振込先口座確認資料(PDF ファイル)
※銀行通帳、ネットバンキングの口座情報等写し(キャッシュカード写不可)
- 5) 2024 年度分 GPA 記載の成績証明書(PDF ファイル)
※入学初年度の場合は、前課程までの成績証明書を封書にて提出(開封無効)
- 6) 直近の成績証明書(PDF ファイル)※成績評価係数算出方法で算出した係数を余白に記入
- 7) 在留カード写し(両面、PDF ファイル)
- 8) 経済状況調書(所定様式、EXCEL ファイル)
- 9) 民間奨学金申請時の心得について(所定用紙、PDF ファイル)
- 10) 私費外国人留学生身上調書(所定用紙、PDF ファイル)
- 11) 家計状況申告書(所定用紙、PDF ファイル)

4 推薦人数 工学部・工学研究科から 2 名(但し、1 カ国につき 1 名まで)

5 申請書の提出先 eng-mon@grp.tohoku.ac.jp 工学部・工学研究科教務課国際交流係

6 締切日 2025 年 6 月 13 日(金)

2025年度に併給不可の他奨学金について受給決定の者及び申請中(直接応募含む)の者は、原則として推薦対象外とします。

公益財団法人 日揮・実吉奨学会
2025 年度 外国人留学生奨学金 募集要項
(学生用)

はじめに

日揮・実吉奨学会は、日揮ホールディングス株式会社の創業社長であった実吉雅郎（さねよし まさお）氏の個人遺産を基に 1968 年に設立されました。実吉氏から寄付された資産の多くは日揮ホールディングスの株式で、この配当金を主たる財源として当会は運営されてきております。

実吉氏は生前 40 年の長きにわたってエンジニアリング事業を主宰する中で、自身の財産を供して、日本の技術発展と技術者育成に資することを切望され、当会はこの遺志を忠実に受け継ぎ「理系学生への奨学、科学技術研究への助成」を主な事業として運営しております。

1. 奨学金の目的

健康かつ学業優秀でありながら、日本での学費、生活費に困窮している理系専攻の私費留学生に対して奨学金を給付し、将来社会に貢献しうる人財の育成を目的としています。

2. 奨学金の概要

本奨学金は返済義務のない給付型の奨学金です。

- ① 給付金学 年額 30 万円/人
- ② 給付対象期間 2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日
- ③ 給付方法 奨学金全額を一括して本人名義の金融機関口座へ振込み

3. 応募資格

下記の①～⑧の項目すべてに該当する者。

- ① 当財団が指定する大学（別紙参照）の理系学部（医・歯・薬・獣医学系含む）および研究科に正規生として在学している私費留学生。学部、修士および博士課程が対象。研究生および聴講生は対象外。また専門職学位課程は対象外。
- ② 2025 年 4 月 2 日現在で満 40 歳以下の者。
- ③ 大学より推薦を受けた者。
- ④ 日本に在留しており、在留資格が留学である者。
- ⑤ 人物・学力ともに優れ、かつ健康である者。
- ⑥ 現課程に限らずこれまでの学歴も含め、申請時点で過去に留年していない者。
- ⑦ 給付対象期間において、現課程に在籍予定の者。給付対象期間中に卒業・修了、もしくは修士・博士課程への進学予定者は対象外。
- ⑧ 家族帯同※でない者。
- ⑨ 過去に当財団の奨学金へ応募していない者。

- ・ 他の奨学金（貸与、給付）との併給可。
- ・ 授業料の減免制度との併用可。
- ・ 定職（収入）のある者は不可。ただし、アルバイトやパートは可。また次世代研究者挑戦的研究プログラム等、安定的に経済支援を行う事業から援助を受けている場合は併給不可。

※家族帯同における「家族」とは 2 親等までとし、「帯同」とは同居の有無ではなく日本国内での居住を指します。ただし、家族も留学ビザ所有で日本に滞在している場合は、特例として認めます。

4. 募集概要

- ① 募集人数 1～2 名（大学担当窓口にご確認ください）
- ② 応募締切 大学担当窓口にご確認ください。

5. 応募方法

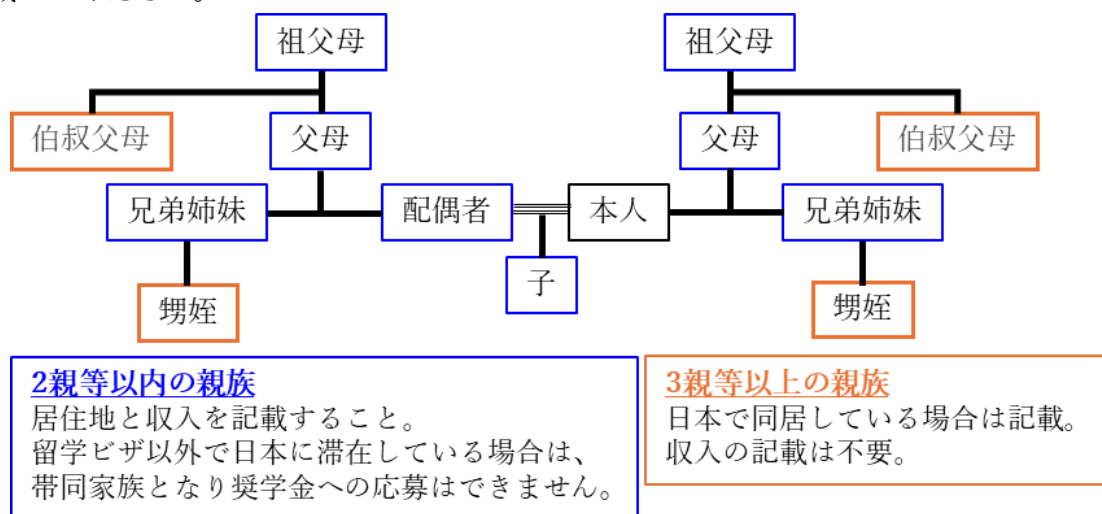
大学の応募方法に準拠。学生から当財団への直接応募はできません。

- ① 応募期限 大学担当部門にご確認ください。
- ② 応募方法 下記、応募書類データを大学担当部門に提出。詳細は大学担当部門にご確認ください。※紙での提出はできません。

なお、両親の収入証明書や家族の在留資格等、記載事項を確認するため、資料の追加提出をお願いする場合があります。その際は、速やかに提出をお願いします。

	書類名	作成者	データ形式	備考
1	奨学金申請書	申請者	Excel	日本語で記入。PDF 化しないこと。
2	推薦書（兼誓約書）	大学	PDF	学生の署名欄あり。
3	応募者写真	申請者	JPEG/PNG	奨学金申請書に貼付したものと同一写真データを提出すること。
4	振込先口座 確認資料	申請者	PDF	銀行通帳、ネットバンキングの口座情報等の写し。キャッシュカード不可。
5	成績証明書 ※GPA4.0 満点記載のあるもの	申請者	PDF ※入学初年度は封書で郵送	GPA 記載のない成績表は、GPA 証明書を、また変換表がある場合は変換表も併せて添付すること。入学初年度の場合、前課程までの成績証明書を封書にて郵送提出すること（開封無効）。
6	在留資格の写し	申請者	PDF	在留資格カード等、在留資格を確認できる資料の写し

申請書には、2 親等以内の親族全員、および 3 親等以上で日本に居住している親族を記載してください。



③ 応募書類提出先 大学担当部門にご確認ください。

④ 注意事項

- 申請書はすべての事項を正しく入力すること。空欄や規定の文字数以下の欄がある場合は、書類不備として扱います。また記入内容が適正でないと判明した場合には、採用の取り消し、奨学金の返金等の措置を取る場合があります。
- 提出書類に不備がある場合は、不採用となります。当財団から不備のお知らせはしませんので、十分に確認したうえでご応募ください。
- 提出後に書類の修正、変更はできません。
- 応募書類の返却はいたしません。
- 入学初年度の場合は、前課程の成績証明書を封書のまま郵送にてご提出ください。開封したものは無効となります。
- 応募締切日以降の応募は、追加書類を含め受付できません。

6. 採用および採用後の流れ

当財団選考委員会にて審査のうえ、採否を決定します。審査結果は、各大学へ書面にて7月下旬に通知します。応募者へは大学より結果が通知されます。

4月～	申請 大学選考 大学から当財団へ推薦
7月下旬	日揮・実吉奨学会 選考委員会
7月末～8月上旬	審査結果の通知（書面）
8月9日	奨学金の振り込み
9月～12月	奨学生面談（就学状況、前期成績、奨学使途の確認等）
年度末	成績証明書ならびに卒業・修了証明書の提出

なお、当財団の審査基準ならびに結果に関してのご質問にはお答えいたしかねますので、予めご了承ください。

7. 奨学生の義務

奨学生は以下の義務を履行する必要があります。

(1) 奨学金を奨学生本人の学資に充て有効に使い、学業に励み、学生にふさわしい生活をおくること。また、社会的に有益な活動を目指すことに努めること。

(2) 採用後に当財団が実施する面談に参加すること。（9～12月頃実施予定）

※詳細は、採用後、書面にて面談実施の一ヶ月前までに通知いたします。必ず出席してください。

(3) 給付対象期間において、下記の場合、速やかに大学へ届け出ること。

- ① 休学するとき
- ② 留年等、最短修業年限で卒業ができないことが確定したとき
- ③ 大学より停学処分を受けた時
- ④ 学籍を失ったとき（自主退学、転学等を含む）
- ⑤ 在留資格を失ったとき
- ⑥ 海外渡航により日本に滞在しないとき（休暇、学会参加を除く）
- ⑦ 当財団の奨学金受給を辞退するとき

8. 奨学生の資格喪失・奨学金の返金

「7. 奨学生の義務」を履行しなかった場合、また下記に該当したときは、当財団の奨学生としての資格を失うこととなります。また資格喪失に伴い、奨学金を返金していただきます。

- ① 学業成績または品行が不良であるとき
- ② 休学するとき
- ③ 留年等、最短修業年限で卒業ができないことが確定したとき
- ④ 大学より停学処分を受けた時
- ⑤ 学籍を失ったとき（自主退学、転学等を含む）
- ⑥ 在留資格を失ったとき
- ⑦ 海外渡航により日本に滞在しないとき（休暇、学会参加を除く）
- ⑧ 当財団の奨学金受給を辞退するとき

奨学生としての資格を失った場合は、辞退届の提出が必要です。速やかに大学へ連絡し、辞退届の提出をしてください。

9. その他

① 就学状況のフォローアップ

本年より奨学生の就学状況の確認を実施いたします。採用後の面接に加え、年度末には当年度の成績証明書（GPA4.0 満点記載のあるもの）、また卒業・修了年度の場合は卒業・修了証明書も併せて大学担当部門より提出してもらいます。奨学金給付対象期間中の就学が確認できない場合は、奨学金を返金いただきます。

成績証明書、卒業・修了証明書の提出方法については、大学の指示に従ってください。

② 個人情報の取扱いについて

応募に際して申請者より提供された個人情報は、当財団の奨学金事業を遂行するために必要となる業務に限って使用します。ご了承の上、ご応募ください。

ご不明な点等ございましたら、大学担当部門にお問い合わせください。

※本紙を申請書類一式に添えて提出してください。

－奨学金申請時の心得について－

東北大学 教育・学生支援部 留学生課 国際教育係

2024.07.01

1. 申請の前に

・応募条件や申請書の書き方など、分からないことがあった場合は所属部局の奨学金担当係に問い合わせてください。個人で財団へ直接問い合わせはしないこと。

・総長特別奨学生や授業料も支給される奨学金に採用された場合など、支給期間中の授業料免除申請が出来ない場合があります。必ず予め所属部局の奨学金担当係に確認してください。

2. 申請前チェックリスト

手書き・電子共通

- ☐ 申請資格、採用後の義務(認定式、交流会、定期課題等)を確認したか。
- ☐ 申請書類がすべて揃っているか改めて確認したか。
- ☐ 併給不可の他の奨学金を受給又は申請していないか。
- ☐ 面接がある場合、必ず出席できるように予め交通費、場所、日時等を確認したか。
- ☐ 学部・研究科名等は省略せず、正式名称で記載したか。
- ☐ 財団が指示する記入上の注意や指定の書き方に沿った書き方をしたか。
- ☐ 記述する項目は記入欄の7割以上は記入したか。
- ☐ 記入することが無い欄は空欄とせず「0」(ゼロ)や「なし」と記入したか。

手書きの場合

- ☐ 黒のボールペンで記入したか。※フリクション不可
- ☐ 記入した申請書類は第三者が見て判読可能な文字であるか。
- ☐ 修正液(テープ)は使用していないか。※訂正の場合は訂正印を押す又は新たな用紙に書き直すこと

申請書類に不備があった場合、学内選考において、低評価となる場合があります。提出前に必ず再度確認し、下記に記名の上、本紙を申請書類一式に添えて提出してください(データ提出可)。

学籍番号:

氏 名:

※ 大学を通さず直接応募または継続受給の申請等を行う場合は、必ず前もってその旨を所属部局の奨学金担当係に連絡してください。

*2025年4月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

私費外国人留学生身上調書

1. 身分・名前等

身分	学部 MC 年 DC 年	学部研究生 大学院研究生	学籍番号		
学科名 専攻名		指導 教員		研究室 TEL	
氏名	(漢字)			既婚・未婚	
生年月日	年 月 日生 (年齢 才)		国籍		
東北大学 入学前の 在籍大学		年 月 卒業・修了			
東北大学 での異動 (新しい順番に)	在籍身分	在籍期間			
		年 月 ~ 現在			
		年 月 ~ 年 月			
		年 月 ~ 年 月			
住居 (○で囲む)	ユニバーシティ・ハウス青葉山 国際交流会館三条第一会館 ユニバーシティ・ハウス三条(Ⅱ・Ⅲ) 国際交流会館三条第二会館 ユニバーシティ・ハウス片平 ユニバーシティ・ハウス長町 国際交流会館東仙台会館 県・市営住宅・民間アパート(住所)				

2. 家族状況 (母国の家族情報を含むこと。)

*配偶者が学生の場合、在籍学校名・所属学部研究科・学年を記入する

氏名	続柄	年齢	同/別居	職業	勤務先または学校名
	父				
	母				

*2025年4月以降に提出したことがある場合は提出不要です。

家計状況申告書

在籍	学部	年	学部研究生		学籍番号	
	MC	年	DC	年		
氏名						

家計状況

* 2024年4月から2025年3月までのあなたの家計状況について、1ヶ月を平均して記入してください。
* 2024年10月入学の場合は2024年10月から2025年3月までについて記入してください。

収 入			支 出		
自己資金(預金)		円	授業料		円
仕送り		円	住居費		円
奨学金		円	生活費		円
その他()		円	その他()		円
合 計		円	合 計		円

特記事項(経済状況について特に強調したいことがあれば記入してください)

奨学金受給状況

* これまでに奨学金をもらったことがありますか？ 有り・無し (○で囲む)
* 有る場合は、以下に記入してください。

もらっていた期間				月額・年額(○で囲む)	奨学金の名称
年	月	～	年	月	月額・年額 円
年	月	～	年	月	月額・年額 円

*この2年間で申請して不採用だった奨学金名と申請した年を記入して下さい。(例: 2023年 ○○奨学金)

授業料免除の状況(研究生の期間を除く)

* 該当箇所を○で囲む

2025	前期	申請中	申請なし			
2024	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請なし	申請したが不許可だった
	前期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請なし	申請したが不許可だった
2023	後期	全額免除	半額免除	1/3免除	申請なし	申請したが不許可だった

別紙

成績評価係数 計算方法

下記の計算式により小数点第二位まで算出（小数点第三位を四捨五入）した数字を成績証明書(写)に記入して下さい。

〔成績評価係数の算出方法〕（小数点第三位を四捨五入）

	成 績 評 価				
4段階評価（パターン1）		優	良	可	不可
4段階評価（パターン2）		A	B	C	F
4段階評価（パターン3）		100～80点	79～70点	69～60点	59点～
5段階評価（パターン4）	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59点～
5段階評価（パターン5）	S	A	B	C	F
5段階評価（パターン6）	A	B	C	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

〔計算式〕

$$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

※合格の評価は加算しない。（係数値算出から除外）